

報 告 書

1 / 3

開催日時	令和2年1月28日(火) 午後1時30分～午後4時59分
開催場所	松江市役所第1常任委員会室
出席議員	経済委員会 長谷川修二委員長、三島進副委員長、河内大輔委員、岩本雅之委員、柳原治委員、吉儀敬子委員、野々内誠委員
欠席議員	森本秀歳委員
参加者	【第1部】18名 松江商工会議所青年部(8名)、まつえ北商工会青年部(2名)、まつえ南商工会青年部(3名)、東出雲町商工会青年部(3名)、松江青年会議所(2名) 【第2部】6名 松江市認定農業者協議会(6名)
主な意見・要望 ・提言等	<p>経済委員会が所管する事務について、関係団体との意見交換を行った。</p> <p>【第1部】商工観光業の振興について</p> <p>◆ 美保関地区の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 美保神社の参拝客が増加し、付近のトイレや駐車場が不足している。 美保関灯台の駐車場の整備、外灯整備の必要性である。 <p>◆ 公共交通問題</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光協会美保関支部が期間限定で「忍びすライナー」を運行しているが、恒常的にコミュニティバスを灯台まで走らせて欲しい。 タクシーは、境港から呼ぶと県をまたぐので不自由である。 <p>◆ 空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 鹿島町内の空き地・空き家対策が必要である。 <p>◆ 事業承継、雇用確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者に仕事の魅力を伝える場が少ない。 新規就労予定者の動向を知りたい。 事業承継について、動画配信は個々の事業者が対象なのか。 補助金として、隅々まで届くものが欲しい。 <p>◆ 大橋川改修と地域経済</p> <ul style="list-style-type: none"> 市施策に対して、地域住民(自治会等)への説明はあるが、その他の市民への説明が不足している。 新しい施策プロジェクトを経済にかかしていきたいと思っている。 市への意見が出る体制になっていない。(市は意見を拾う体制が無い) インフラ工事をするなら、経済発展をする仕組みを作ってもらいたい。 <p>◆ インバウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> 大山、中海圏域を意識した施策を実施してもらいたい。

主な質疑・要望 ・提言等	<ul style="list-style-type: none"> 越境ECについて、商工会議所が中心となり松江市としても取りまとめをしていってほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 働き方改革 <ul style="list-style-type: none"> 良い事例を取り入れてほしい。 就職に関して、地元高校生への更なるアプローチが必要である。 まつえ「子ども夢☆未来」塾を様々な業種に発展させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 外国人の導線、外貨獲得 <ul style="list-style-type: none"> 観光バスが止まる場所しか団体客が流れない。観光バスが停車できる場所を増やす。 観光客が増えても経済が回らないと、意味がない。お金を落とす仕組みが必要である。 免税店の普及率が低い。 台湾便就航に先駆け、ポップや翻訳を整備する必要がある。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ その他 <ul style="list-style-type: none"> 東出雲町内に大型施設が欲しいという要望ある。 新幹線は、経済発展の追い風になる反面、逆に出て行きやすくなる。 朝晩に幹線道路が大変混む。揖屋馬潟線の進捗状況はどうか。 今後もこのような意見交換の場を設けてもらいたい。
	<p>【第2部】農業の振興について</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 市単事業、畑地の農地利用奨励制度の検討について（市農政の方向性、具体策について） <ul style="list-style-type: none"> 復活に向けて再検討していただきたい。 振興計画を策定にあたり、農業者へのヒアリングが無かったと思う。机上の計画である。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 小規模農家の支援について（農業機械の補助制度、更新への助成について） <ul style="list-style-type: none"> 市農政課からの情報提供は定期的にある。 機械の耐用年数は使用頻度などにより変わってくる。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 半島部のイノシシ対策について <ul style="list-style-type: none"> 柵の材料を支給されても、人数が少ない。地区間の設置の問題がある。市が直接設置する方法もあるのではないか。 カラス等の鳥の対策も必要である。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 特産品開発について <ul style="list-style-type: none"> 若い人が入ってこない。 水稻の裏作の園芸作物が必要。園芸作物の対策を一緒になって考え、支援が必要なのか、考えていかなければならない。 ソバを作っても単価が低い。作っても赤字になる。

主な質疑・要望 ・提言等	◆ 農地集積について
	・ 地主が不在という問題がある。遠方、施設入居、相続されていない問題。農地だけではなく民地や山も同様。手が付けられない。
	◆ その他
	・ 認定農業者協議会と市との橋渡しができる議員が必要である。

松江市議会議長 森脇 幸好 様

令和2年2月26日

議会基本条例第7条の規定により、議会報告会（意見交換会）を実施しましたので報告します。

令和元年度 議会報告会（意見交換会）
経済委員長 長谷川 修二